



作・演出
ケラリーノ・サンドロヴィッチ

古田新太 小池栄子 秋山菜津子 大東駿介 近藤公園 尾上寛之 板垣雄亮 小柳心 福地桃子
大倉孝二 八十田勇一 入江雅人 犬山イヌコ 山西 惇

豊橋プレビュー公演 2020年6月13日(土)～6月14日(日) 穂の国とよはし芸術劇場PLAT 主ホール
〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町123番地 TEL:0532-39-8810 FAX:0532-55-8192 (毎月第3月曜休館・祝日の場合は翌平日)
JR・名古屋鉄道豊橋駅・渥美線新豊橋駅から連絡通路にて直結。豊橋駅新南口より徒歩3分。

料金 S席:8,000円 A席:7,000円 B席:5,000円 U25(B席):2,500円 高校生以下(B席):1,000円

※未就学児の入場はご遠慮いただきます。
※U25(25歳以下)・高校生以下は、一般発売日からプラットチケットセンターにて取扱い。一人1枚・枚数限定・座席指定不可・入場時本人確認書類提示。
※車椅子スペース(定員有り・要予約)プラットチケットセンターにて取扱い。本席チケットお持ちの車椅子ご利用のお客様は、事前にお問い合わせ先までご連絡ください。

発売日 【会員先行】2020年4月11日(土)10:00～
(プラットフレンズ・豊橋文化振興財団維持会員)
【一般発売】2020年4月25日(土)10:00～
※各発売日初日は、お一人様1申込みにつき1公演4枚までの枚数制限あり。
6月14日(日)13時公演あり。定員制・要予約。生後6ヶ月以上対象。
お一人様500円。6月6日(土)までに問合せ先へ。
託児 プラットチケットセンター 0532-39-3090(10:00～19:00休館日除く)
お問合せ

東京公演 2020年6月18日(木)～7月12日(日)
下北沢 本多劇場
お問合せ:キューブ 03-5485-2252(平日12:00～18:00)

チケット取扱い ■プラットチケットセンター
窓口・電話 0532-39-3090(10:00～19:00休館日除く)
オンライン <http://toyohashi-at.jp>(24時間受付・要事前登録)
■チケットぴあ
<http://w.pia.jp/t/yokubounomi/>
0570-02-9999(Pコード:500-888)

兵庫公演 2020年7月16日(木)～7月19日(日)
兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール
お問合せ:芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255(10:00～17:00月曜休み※祝日の場合翌日休み)

美術: BOKETA 照明: 関口裕二 音響: 水越佳一 映像: 上田大樹 衣裳: 宮本宣子 ヘアメイク: 宮内宏明 演出助手: 相田剛志 舞台監督: 菅野将機
宣伝美術: はらだなおこ 宣伝写真: 原田ヒロシ 宣伝衣裳: 宮本宣子 宣伝ヘアメイク: 山本絵里子 浅沼 靖 池田美香 印刷: 大洋印刷
プロデューサー: 高橋典子 制作: 川上雄一郎 瀬藤真央子 重松あかり 仲谷正資 広報宣伝: 米田律子 福本晋太郎 製作: 北牧裕幸
協力: アクロスエンタテインメント アトランティス イープロダクション エー・チーム 大人計画 ジェイ・クリップ スターダストプロモーション 鈍牛倶楽部 リコモーション レプロエンタテインメント
企画・製作: キューブ

cube presents

欲望のみ

DESIRE ONLY

Written & directed by
KERALINO SANDOROVICH

ARATA FURUTA EIKO KOIKE NATSUKO AKIYAMA SHUNSUKE DAITOH KOEN KONDO HIROYUKI ONOUE YUSUKE ITAGAKI SHIN KOYANAGI MOMOKO FUKUCHI
KOJI OHKURA YUICHI YASODA MASATO IRIE INUKO INUYAMA ATSUSHI YAMANISHI

豊橋プレビュー公演

2020年6月13日(土)13:00/18:00 14日(日)13:00 ※開場は開演の30分前

穂の国とよはし芸術劇場 **PLAT** 主ホール
TOYOHASHI ARTS THEATRE MAIN HALL

【主催】公益財団法人豊橋文化振興財団 【共催】豊橋市 【特別協賛】sala サラグループ

古 田新太を座長に据えた愉快なチームで2007年から2016年にかけて作った3本のデタラメなコメディは、私にとってそれはそれは大切な人生の宝物です。が、同じメンバーに新たなキャストをジャンジャカ加えた座組でお贈りする新作は、あれらとはまた別種の喜劇。ナンセンス・コメディではありません。それが良いこととは言いませんが、なにしろ今回はストーリーがあるのです。無理矢理ジャンル分けするなら「ブラック・コメディ」ということになりましょうか。

久々に酷い人間が大勢出てくる芝居になりそうなものの、稽古場での作業は優しく労わり合いながら、丁寧に行いたいものです。仕上がりにについては、多少の不快感を感じさせる代物になる予感拭うに拭えません。そうは言ってもきっと今の現実の世の中ほどではないので、よろしくお付き合いのほどを。

作・演出：ケラリーノ・サンドロヴィッチ

Three nonsense comedies created with ARATA FURUTA, our troupe leader, during 2007~2016 are very precious treasures of my life.

The upcoming work inviting new casts in the troupe is another kind of comedy, compared with the past works. It's not a nonsense comedy, though. A certain plot this time. It could be a "BLACK COMEDY" if I may name it.

Unlike my recent works, many ruthless players will appear this time. I hope the rehearsal will definitely be friendly and neat. Nevertheless, the finish might be somewhat 'sour' to the feeling of my patronized audience but be 'allowable' viewed from this real world.

Looking forward to meeting you there,

Written & directed by Keralino Sandorovich

Natsuko Akiyama



Shunsuke Daitoh



Koen Kondo



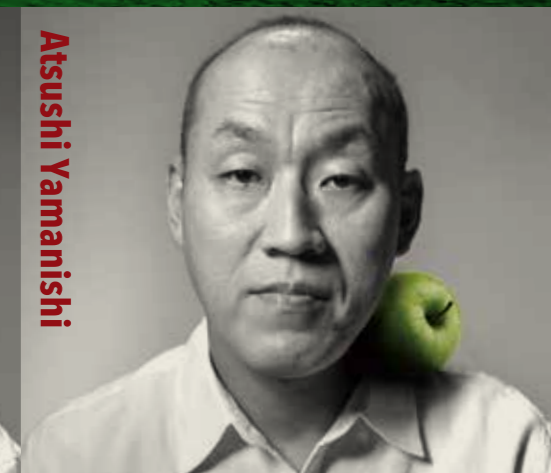
Koji Ohkura



Inuko Inuyama



Atsushi Yamanishi



Yuichi Yasoda



Hiroyuki Onoue



Yusuke Itagaki



Momoko Fukuchi



Shin Koyanagi



Masato Irie

